



2024年9月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月14日

上場会社名 日本乾溜工業株式会社
コード番号 1771 URL <https://www.kanryu.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 兼田 智仁
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営管理本部長 (氏名) 大谷 友昭
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 福
TEL 092-632-1050

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第1四半期の連結業績(2023年10月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第1四半期	4,787	5.0	302	18.1	317	16.8	208	49.3
2023年9月期第1四半期	4,559	11.4	255	11.7	272	11.4	139	30.5

(注) 包括利益 2024年9月期第1四半期 208百万円 (35.5%) 2023年9月期第1四半期 153百万円 (31.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第1四半期	41.99	17.06
2023年9月期第1四半期	27.74	11.36

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第1四半期	14,547	8,716	59.9
2023年9月期	13,438	8,607	64.1

(参考) 自己資本 2024年9月期第1四半期 8,716百万円 2023年9月期 8,607百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期		0.00		17.00	17.00
2024年9月期					
2024年9月期(予想)		0.00		17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

・「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況であります。当社が発行する普通株式と権利の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日～2024年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,520	10.0	1,127	18.8	1,130	16.4	700	15.9	141.21
通期	17,700	4.8	1,005	6.6	1,021	1.8	670	9.9	131.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

・通期の1株当たり当期純利益は、優先株式の配当金が未定であるため、2023年9月期の優先株式の配当年率を使用した配当金を当期純利益から控除し、算出しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年9月期1Q	5,102,000 株	2023年9月期	5,102,000 株
期末自己株式数	2024年9月期1Q	144,795 株	2023年9月期	144,795 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年9月期1Q	4,957,205 株	2023年9月期1Q	5,025,770 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

第1回優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2024年9月期	—				
2024年9月期(予想)		0.00	—	未定	未定

(注) 2024年9月期の予想につきましては、配当年率が2024年10月1日の日本円TIBOR(6ヶ月物)に1.5%を加えた率によるため、現時点では未定とさせていただきます。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続きましたが、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念などによる景気の下押しリスクを抱えており、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが主力事業とする建設業界におきましては、建設資材価格の高騰や建設労働者不足による労務費の高止まり等が続いており、受注環境は依然として厳しい状況で推移しているものの、公共投資は底堅く推移いたしました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の売上高は、47億87百万円（前年同四半期比5.0%増、2億27百万円増）、営業利益は3億2百万円（同18.1%増、46百万円増）、経常利益は3億17百万円（同16.8%増、45百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億8百万円（同49.3%増、68百万円増）となりました。

なお、当社グループの業績につきましては、主力事業である建設事業の通常の営業形態として、売上高が第2四半期連結会計期間に集中する傾向があります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(建設事業)

建設事業における工事につきましては、高規格道路における遮音壁の補修・取替工事及び橋梁補修等のメンテナンス工事が予定通り進捗したことにより、完成工事高は前年同四半期を上回りました。

また、建設工事関連資材の販売につきましては、主力の交通安全施設資材販売は前年並みに推移しましたが、前期好調であった土木資材や法面資材の販売が減少したことから、商品売上高は前年同四半期を下回りました。

以上の結果、建設事業の売上高は42億87百万円（前年同四半期比7.2%増、2億88百万円増）、セグメント利益は4億32百万円（同20.2%増、72百万円増）となりました。

(防災安全事業)

防災安全事業の業績につきましては、安全衛生保護具の販売が全般的に低調な発注により減少したものの、官公庁が発注する防災資機材の販売が一部地域で大型物件を受注できたことから、前期並みとなりました。

以上の結果、防災安全事業の売上高は4億99百万円（前年同四半期比2.9%増、14百万円増）、セグメント利益は12百万円（同48.3%減、11百万円減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、145億47百万円（前連結会計年度末比8.3%増、11億8百万円増）となりました。

資産につきましては、流動資産が110億1百万円（同8.9%増、9億1百万円増）となりました。その主な要因は、第1四半期連結会計期間特有の傾向として売上債権の残高が前連結会計年度末と比較して増加傾向にあることから受取手形・完成工事未収入金等が15億62百万円増加したことによるものであります。

固定資産につきましては、35億46百万円（同6.2%増、2億7百万円増）となりました。その主な要因は、当社グループの基幹システム更新に伴いリース資産が増加したこと等により無形固定資産が2億61百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、58億31百万円（同20.7%増、10億円増）となりました。その主な要因は、第1四半期連結会計期間特有の傾向として仕入債務の残高が前連結会計年度末と比較して増加傾向にあることから支払手形・工事未払金等が7億54百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、87億16百万円（同1.3%増、1億8百万円増）となりました。その主な要因は、株主配当金の支払いにより利益剰余金が1億円減少しましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益を2億8百万円計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点において概ね予定の範囲内で推移しており、2023年11月20日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,203,165	4,762,353
受取手形・完成工事未収入金等	4,348,527	5,911,093
電子記録債権	120,897	98,022
未成工事支出金	228,879	4,012
商品及び製品	103,586	119,732
仕掛品	2,539	4,008
原材料及び貯蔵品	1,945	1,922
その他	92,605	105,444
貸倒引当金	△1,601	△4,711
流動資産合計	10,100,547	11,001,879
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	574,999	563,409
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	100,969	95,983
土地	1,008,840	1,008,840
その他（純額）	12,240	11,468
有形固定資産合計	1,697,049	1,679,703
無形固定資産		
のれん	627,309	601,171
顧客関連資産	238,448	228,512
その他	20,135	304,723
無形固定資産合計	885,892	1,134,407
投資その他の資産		
投資有価証券	691,676	687,951
差入保証金	13,566	14,122
その他	57,363	36,805
貸倒引当金	△7,106	△6,972
投資その他の資産合計	755,500	731,907
固定資産合計	3,338,442	3,546,017
資産合計	13,438,990	14,547,896

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,443,782	4,198,369
短期借入金	115,200	115,200
未払法人税等	119,225	77,088
未成工事受入金	84,245	124,525
賞与引当金	193,182	82,331
役員賞与引当金	28,504	-
株主優待引当金	4,810	-
その他	296,881	472,591
流動負債合計	4,285,831	5,070,106
固定負債		
長期借入金	329,600	300,800
退職給付に係る負債	119,944	123,558
その他	95,697	337,390
固定負債合計	545,241	761,748
負債合計	4,831,073	5,831,855
純資産の部		
株主資本		
資本金	413,675	413,675
資本剰余金	698,570	698,570
利益剰余金	7,227,858	7,335,753
自己株式	△56,761	△56,761
株主資本合計	8,283,342	8,391,237
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	350,339	348,192
退職給付に係る調整累計額	△25,765	△23,388
その他の包括利益累計額合計	324,574	324,803
純資産合計	8,607,916	8,716,041
負債純資産合計	13,438,990	14,547,896

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
売上高	4,559,252	4,787,252
売上原価	3,637,608	3,745,937
売上総利益	921,643	1,041,315
販売費及び一般管理費	665,726	738,952
営業利益	255,917	302,362
営業外収益		
受取利息及び配当金	9,329	6,516
受取賃貸料	3,119	4,153
受取手数料	1,981	2,464
その他	3,341	3,320
営業外収益合計	17,772	16,454
営業外費用		
支払利息	1,379	1,088
支払手数料	13	18
その他	223	4
営業外費用合計	1,615	1,111
経常利益	272,073	317,705
特別利益		
固定資産売却益	3,500	-
特別利益合計	3,500	-
特別損失		
事業譲渡損	4,944	-
特別損失合計	4,944	-
税金等調整前四半期純利益	270,628	317,705
法人税、住民税及び事業税	56,107	71,617
法人税等調整額	75,107	37,920
法人税等合計	131,214	109,538
四半期純利益	139,413	208,167
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	139,413	208,167

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	139,413	208,167
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,251	△2,146
退職給付に係る調整額	2,092	2,376
その他の包括利益合計	14,344	229
四半期包括利益	153,758	208,397
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	153,758	208,397
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	防災安全事業	化学品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,999,406	485,284	74,561	4,559,252	—	4,559,252
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,999,406	485,284	74,561	4,559,252	—	4,559,252
セグメント利益	359,777	24,771	9,190	393,738	△137,821	255,917

(注) 1. セグメント利益の調整額△137,821千円は、報告セグメントに配分していない全社費用137,821千円であり
ます。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	防災安全事業	化学品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,287,936	499,315	—	4,787,252	—	4,787,252
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,287,936	499,315	—	4,787,252	—	4,787,252
セグメント利益	432,465	12,814	—	445,279	△142,916	302,362

(注) 1. セグメント利益の調整額△142,916千円は、報告セグメントに配分していない全社費用142,916千円であり
ます。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。